

京香 笠竹取付金具セット

取付説明書 一切詰め用

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

<施工上のご注意>



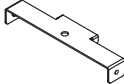
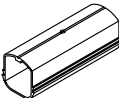

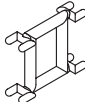





注意

- 現場で金具を組付け・締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。

■梱包明細書

①笠竹取付金具セット

名称	略図	員数	
		片面仕様	両面仕様
笠竹取付金具		1	1
押え竹取付金具 片面仕様		1	—
押え竹取付金具 両面仕様		—	1
ワンタッチ樹脂		1	1
シュロ縄		1	1
シュロ縄スペーサー		1	2
①-① φ 4 × 13 バインドピアスネジ		2	2
①-② φ 4 × 12 トラストタッピンネジ3種 ※		1	2
①-③ φ 4 × 10 サラタッピンネジ D=6 3種 ※		1	1
取付説明書	—	1	1

※本体パネルの色に合った色のネジを使用してください。

1. 笠竹取付金具の組付け

1-1 片面仕様の場合 ※図は建仁寺垣ですが、細美垣の場合も同様です。

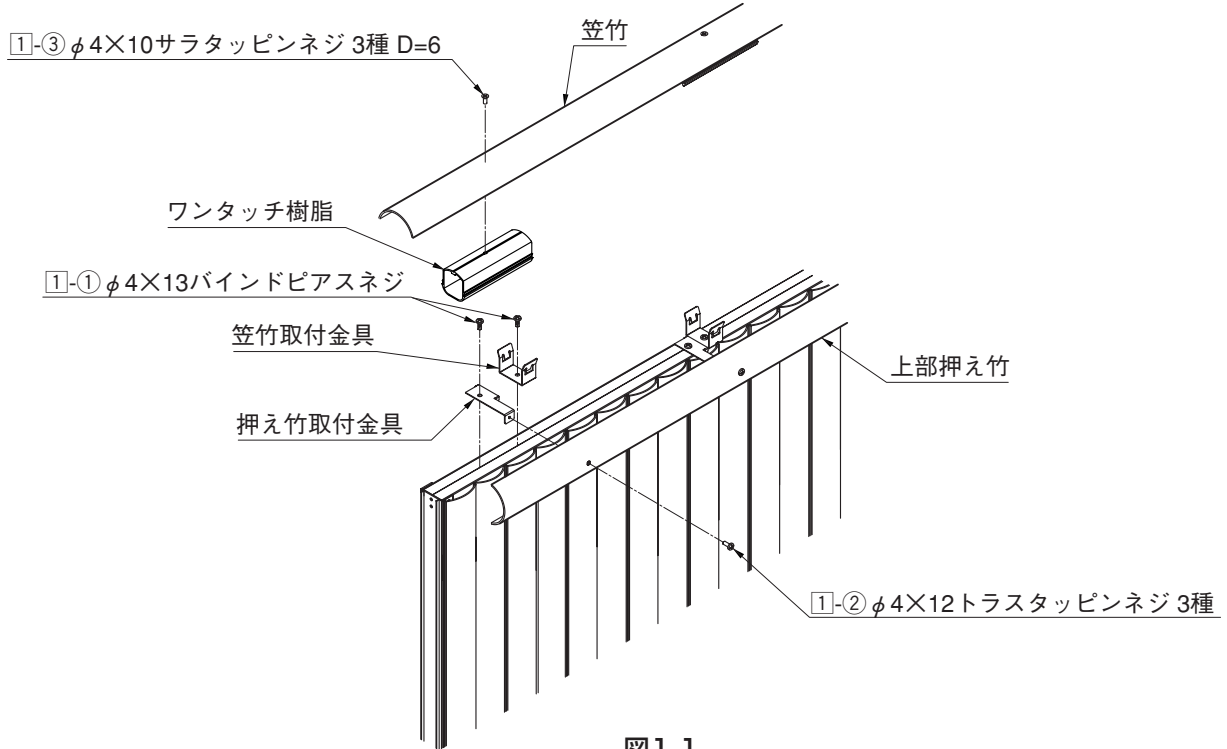


図1-1

❶ 図1-1を参照して組付けをしてください。

1-2 両面仕様の場合 ※図は建仁寺垣ですが、細美垣・金閣寺垣の場合も同様です。

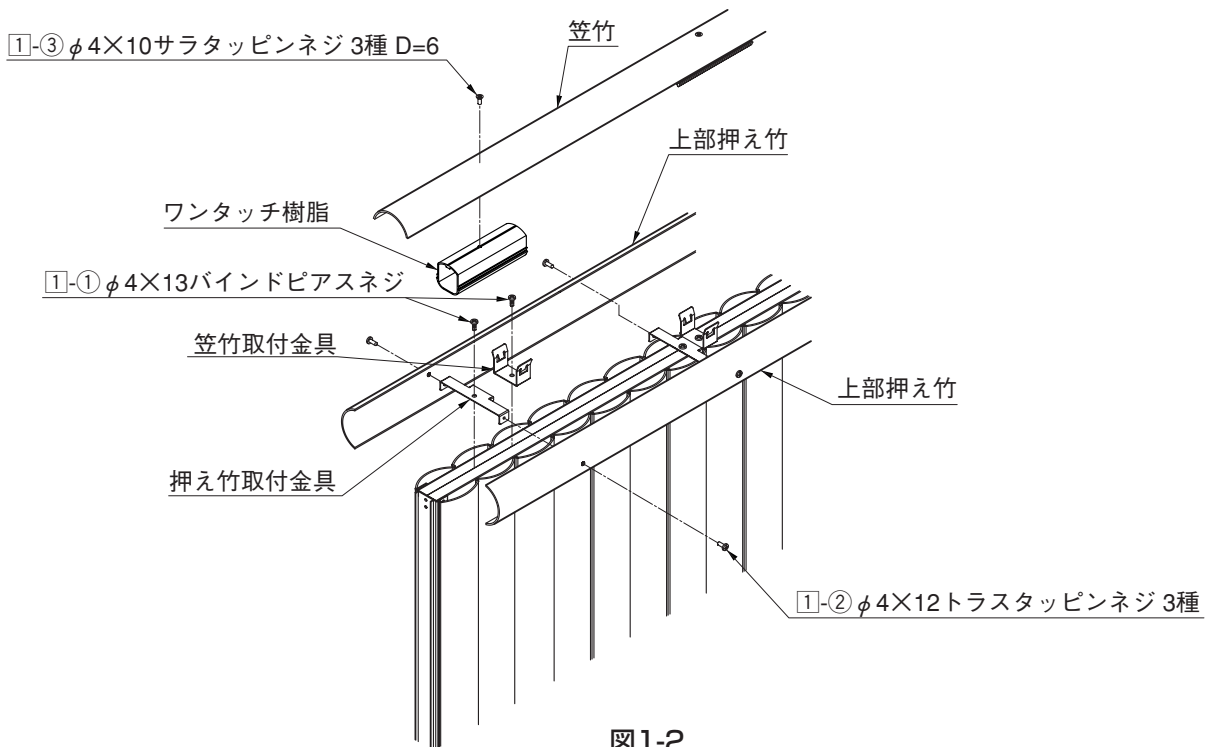


図1-2

❶ 図1-2を参照して組付けをしてください。

3. シュロ縄のしぼり方

3-1 押え竹の場合

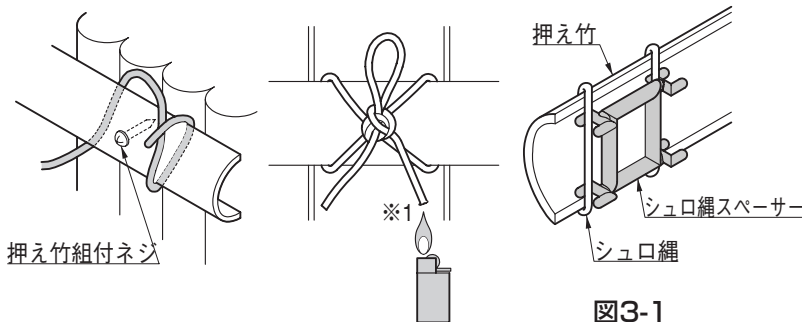
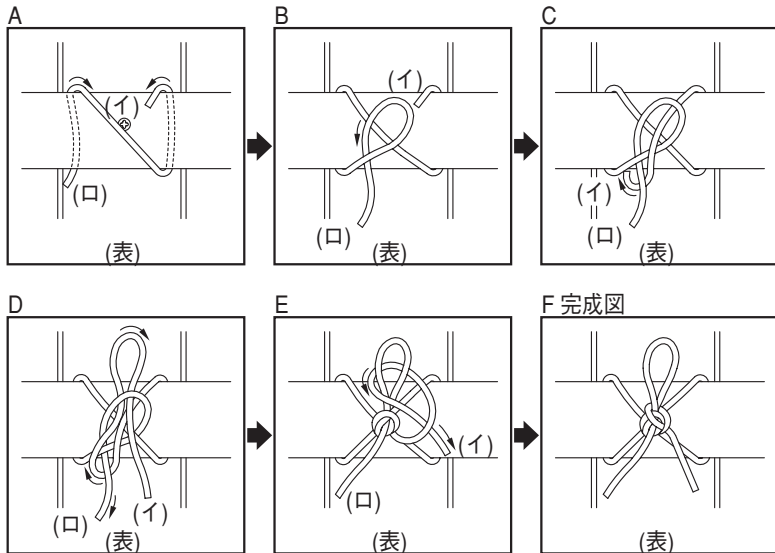


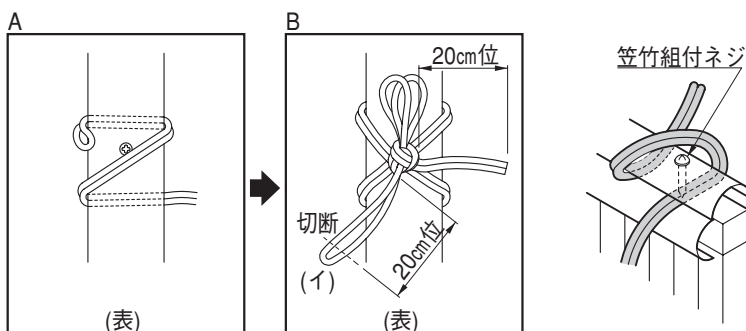
図3-1

- ❶ A図のように、シュロ縄を押え竹に巻き付けて下さい。
- ❷ B図のように、(口)の部分で輪を作り C図のように(イ)を通して下さい。
- ❸ (イ)をもう一度D図のように輪の中を通して、(口)を引いて下さい。
- ❹ E図のように、D図で作った輪に(イ)を巻き付けて←方向に引いて下さい。これで完成です。

ポイント

- シュロ縄は、押え竹組付ネジの位置に合わせて取付けて下さい。
- 縄をしぼった後、先端をライター等でとかしてほじけないようにして下さい。(とかしすぎに注意して下さい。)(※1)
- シュロ縄スペーサーを使って取付けると綺麗に仕上がります。(図3-1)

3-2 笠竹の場合



- ❶ A図のように、シュロ縄を2重にして笠竹に巻き付けて下さい。
- ❷ しぼり方は、押え竹の場合と同様の手順でしぼって下さい。
- ❸ 完成後、B図のように(イ)の先端を切断して下さい。

ポイント

- シュロ縄は、笠竹組付ネジの位置に合わせて取付けて下さい。
- シュロ縄スペーサーを使って取付けると綺麗に仕上がります。(図3-1)

取説コード

C322

QMN603493A
200501A_1001
201108B_1001